

授業用動画教材の作成(1)

担当: 高橋 参吉 (NPO法人 学習開発研究所)

実習内容

- PowerPointによる動画教材の作成 (スライド 3-11)
- TV会議システムを利用した動画教材の作成 (別スライド)
- Windowsフォトによる動画教材の作成 (別スライド)

引用・参考文献

高橋参吉編著、高橋朋子、下倉雅行、小野 淳、田中規久雄: 教職・情報機器の操作
～ICTを活用した教材開発・授業設計～、コロナ社(2021.2).



動画教材の作成方法

専用の動画編集用のソフトウェアを使用しないで、WindowsやOffice、さらに、オンライン授業でよく使われているTV(Web)会議システム(Zoom、Meet、Teams)を利用して、簡単な動画教材を作成する方法を紹介する。

■ Windowsフォトによる動画教材

➤ Windows10に付属している簡単な動画編集アプリ「フォト」を利用して、画像のスライドショーに文字やBGMを追加して、動画教材を作成する。

■ PowerPointによる動画教材

➤ PowerPointの授業資料に、説明のナレーションを入力して、スライドショーを記録して、動画教材を作成する。

■ Zoomを利用した動画教材

➤ オンライン授業で利用されている「Zoom」を利用して、資料の共有やレコーディング(録画)の機能を用いて、授業を動画教材にする。



PowerPointによる動画教材

【例題1】 学校のホームページで紹介されている画像、ゴーヤの写真2枚およびその説明文を利用して、PowerPoint(2枚)による動画教材を作成してみよう。

また、この説明文を参考にして、音声での説明(ナレーション)を入力してみよう。

<ゴーヤの説明文>

■ 左の写真(2020.6.19)

今年も始めました、『ゴーヤ栽培』。
みどりのカーテンになるように大事に育てます。
今年もゴーヤの実が大きくなりますように！

■ 右の写真(2020.7.14)

花壇ではゴーヤの花が咲きました。
この夏もいっぱい実をつけてくれることでしょう。



PowerPointによる動画の作成

<スライド1>

- タイトル ゴーヤの成長記録(1)
- 文章 次の3行と写真を入れる。
 - 今年も始まりました、『ゴーヤ栽培』。
 - みどりのカーテンになるように大切に育てます。
 - 今年もゴーヤの実が大きくなりますように！



<スライド2>

- タイトル ゴーヤの成長記録(2)
- 文章 次の2行と写真を入れる。
 - 花壇ではゴーヤの花が咲きました。
 - この夏もいっぱい実をつけてくれることでしょう。



<説明文の入力>

- スライド1、スライド2の説明文を、それぞれのスライドのノートに入力する。



ゴーヤの成長記録(1)

- 今年も始まりました、『ゴーヤ栽培』。
- みどりのカーテンになるように大事に育てます。
- 今年もゴーヤの実が大きくなりますように！



ゴーヤの成長記録(1)

- 今年も始まりました、『ゴーヤ栽培』。
- みどりのカーテンになるように大事に育てます。
- 今年もゴーヤの実が大きくなりますように！

今年も、ゴーヤ栽培が、始まりました。
昨年のように、みどりのカーテンになるように大事に育てます。
皆さんも、今年もゴーヤの実が大きくなりますように、祈ってください。

≡ ノート コメント 戻る 進む 印刷 50%

話したい内容を、あらかじめ用意して、「ノート」に入力しておく。

- ・[表示]タブのズームで拡大できる。
- ・印刷で、[ノート]を選択すると、スライドとノートが、1ページに印刷される。



[スライドショーの記録]、[ビデオの作成]の注意事項

- PowerPoint 2019から、「記録の画面」(後のスライド)が表示される。
 - それ以前のバージョンでは表示されないが、スライドショーの記録は利用できる。
- [記録の画面]の「クリア」により音声の消去ができ、スライド毎に再録可能。
 - 最後まで通して、音声の記録を行い、ビデオの作成まで行うのもよい。
- スライドを切り替えている最中は、音声は記録されない。
 - スライドを切り替えてから録音する。
- スライドの記録が終了すれば、[ビデオの作成]で、動画ファイルを作成する。
 - PowerPointの[エクスポート]から[ビデオの作成]を選択する。
 - PowerPoint2019: 画質は4種類選択できるが、HD(720P)、標準(480P)くらいが適切。
 - PowerPoint2016: 画質は3種類選択できるが、中品質、低品質が上記と同レベル。
 - [ビデオの作成]をクリックし、保存場所のダイアログで保存先のフォルダとファイル名を指定すると、MP4形式のビデオファイルが作成される。



スライドショーの記録と ナレーションの消去

<記録>

- [スライドショー]タブから「スライドショーの記録」を選択し、「先頭から記録」を選択する。
- [記録の画面]になるので、記録の開始ボタンを押して、音声を入力する。
- 停止(■)ボタンで停止する。音声記録されると、スライドにスピーカーのアイコンが表示される。

<クリア>

- [スライドショー]のタブから「クリア」を選択し、「現在(もしくは、すべて)のスライドのナレーションをクリア」で、削除できる。



記録の画面 (PowerPoint 2019 のとき)

記録、停止、再生のボタン

[ノート]を開くと、スライドのノートに書いた内容が表示される。

記録 停止 再生

ノート

クリア

設定

音声の消去

次のスライド

ビデオのON/OFF

今年も、ゴーヤ栽培が、始まりました。
昨年のように、みどりのカーテンになる
ように大切に育てます。

ゴーヤの成長記録(1)

- 今年も始まりました、『ゴーヤ栽培』。
- みどりのカーテンになるように大切に育てます。
- 今年もゴーヤの実が大きくなりますように！

スライド 1/2
0:00 / 0:00

ビデオの作成

The screenshot shows the 'Export' (エクスポート) menu in PowerPoint 2016. The 'Video' (ビデオの作成) option is selected. A blue callout box points to the 'Standard (480p)' option, stating 'PowerPoint 2016では「低品質」' (In PowerPoint 2016, it is 'Low Quality'). A green callout box points to the same option, stating '画質の選択' (Quality Selection). The 'Standard (480p)' option is highlighted with a red box and includes the text '最小ファイル サイズおよび低画質 (852 x 480)'. Below the dropdown, there are options for 'Use recorded timing and narration' and 'Use default length for slides where timing is not set'. A time input field shows '05.00' seconds per slide.

エクスポート

- Adobe PDF を作成
- PDF/XPS ドキュメントの作成
- ビデオの作成**
- アニメーション GIF の作成
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

[スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ](#)

標準 (480p)
最小ファイル サイズおよび低画質 (852 x 480)

記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使われます (以下をご覧ください)。このオ...

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

PowerPoint 2016では「低品質」

画質の選択



その他の機能

■ 画面の切り替え機能

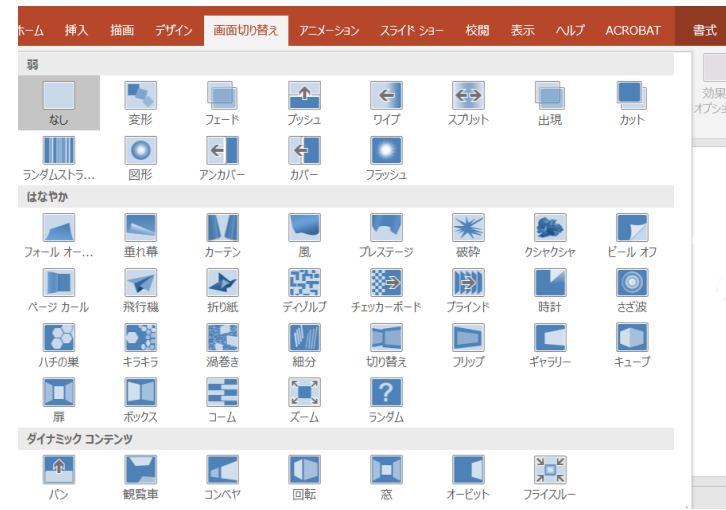
- ▶ 「画面切り替え」タブを選択し、「画面切り替え」の中から、適切な効果を選択する。
- ▶ 「タイミング」で、サウンドや画面切り替えのタイミングを変更できる。

■ 画像の圧縮

- ▶ スライド内の画像を選択してから、「図ツール」「書式」をクリックし、「図の圧縮」を選択する。
- ▶ 「画像の圧縮」ダイアログが表示されるので、圧縮したい「解像度」を選択する。



ここをクリックする



演習課題

- 自分の授業で使っているPowerPointの資料に、ナレーションを入れてみよう。
- 作成したナレーション付きPowerPoint資料を[ビデオの作成]で、動画にしてみよう。
- 作成された動画ファイルの大きさ(容量、MB)を知らせてみよう。

